

利賀っ子だより



R4. 2. 1

伝統を受け継ぐ

利賀小学校と同じように複式学級をもつ氷見市立十二町小学校と1学期、2学期に1回ずつオンラインで互いの学校の紹介をしたり、学習の成果の発表をしたりしてきました。十二町小学校の「獅子舞クラブ」がコロナ禍で獅子舞を発表する機会がなくなったため、動画で発表するという新聞記事を紹介したところ、「ぜひ見たい。」「利賀の獅子舞と比べたい」という声があり、早速、視聴し、その感想を送りました。

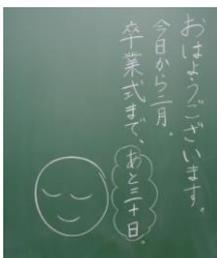
そのお返しのメッセージが今週、十二町小学校から届きました。「地域の一員として、伝統を受け継いでいきたい」という獅子舞クラブの子供の強い意志を読み、「ぼくも（伝統を）受け継いでいることになるよね。」「（受け継いでいく）大事な子供や。」など、伝統を受け継ぐ役割を担っている自分を意識した感想を話している子供がいました。

利賀地域には、獅子舞だけでなく、民謡や行事等、脈々と受け継がれてきた大切な財産がたくさんあります。それを伝え、守っていく子供たちを育てている重責を感じた出来事でした。



【十二町小学校からの
メッセージ】

2月 卒業まであと〇日



今朝、高学年の教室に行くと黒板に「卒業式まであと30日」とありました。「えっ、30日」と思わず、つぶやくと、そばにいた5年生が「行かないで。」と懇願するような声。いかに6年生を頼りにし、慕ってきていたかが伝わる一言でした。

各学年で今年1年の総まとめをする時期になりました。

一人一人が自分の成長を自覚し、さらに伸びようとする気持ちをもつことができるよう支援していきたいと思います。



【生まれた時の自分と現在の自分を比べる：低学年】



【卒業生を送る会の計画：3～5年生】



【卒業制作 6年生】

(高田 公美)